

引き続き道路調査班（2班）及び砂防調査班（2班）は、北海道開発局及び北陸地方整備局と合同で三笠市の砂防緊急調査を行っています。

また、追加派遣の照明車12台、分離型バックホウ1台、待機支援車1台も、苫東中央管理ステーションに到着し、順次活動を開始しています。



ドローンによる現地調査



三笠市における砂防緊急調査状況



第二陣の照明車も到着（苫東ステーション）



被災地へ出発する分離型バックホウ



本日8日より道路調査班（2班）及び砂防調査班（2班）は、北海道開発局及び北陸地方整備局と合同で三笠市の砂防緊急調査を行っています。

また、照明車5台は、苫東寒地試験場への移動が完了し、うち2台は本日8日夜より活動しています。なお、明日9日には照明車12台、バックホウ1台、待機支援車1台が追加到着する予定です。



砂防緊急調査のための合同打合せ状況



三笠市における砂防緊急調査状況



照明車の待機状況（苫東寒地試験場）



照明車出動前の打合せ状況

北海道胆振地方を震源とする地震による被災地の支援のため、中部地方整備局は、本日9月6日にTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）として、41名の隊員と照明車5台を現地に派遣しました。



TEC-FORCE 隊員出発式



安田隊長より挨拶



派遣される照明車



報道機関の質問に答える総括班の安田隊長